



人口の動き 12月1日現在 人口67,453人(前月比-113人) 男34,613人女32,840人世帯数32,578世帯



第45回八街市産業まつり
(令和4年11月27日)



市長初登庁
(令和4年12月12日)



岸田総理に落花生をPR
(令和4年6月20日)



第2回小出義雄杯八街落花生
マラソン大会(令和4年10月23日)



やちまた落花生まつり2022
(令和4年9月18日)



第31回八街ふれあい夏まつり
(令和4年8月20日)

新年のごあいさつ

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。
昨年、八街ふれあい夏まつりに始まり、やちまた落花生まつりや小出義雄杯八街落花生マラソン大会、産業まつりなどのさまざまなイベントが多く開催されたことに加え、市民の皆さまの協力により関係者の皆さまのご協力により開催することができ、市民の皆さまの楽しそうな姿を拝見し、ようやく街に活気が戻りつつあると思われる年でありました。

その一方で、未だ新型コロナウイルス感染症が収束に至らない状況下において、日々の治療やワクチン接種など、多大なご尽力をいただいております。医療従事者の皆さまをはじめ、市民生活に欠かすことのできないサービスを提供されているエッセンシャルワーカーの皆さまに對しまして、心から敬意を表しますとともに、市民の皆さまにおきましても基本的な感染防止対策やマスクの着用、手指消毒の実施など、感染拡大を防止するため多くのご協力をいただいたこと、心より感謝申し上げます。

さて、私はこのたびの市長選挙において、引き続き八街市長として4期目の任に就くこととなりました。これまで市長として12年間、八街市の舵取り役として市政運営を行ってまいりました。今回の再選により、改めて市民の皆さまからのお預かりさせていただき、今後4年間の八街市政では、これまでの経験を活かし、さらなる八街市の発展に、全力を尽くしてまいります。

市長として、これまで「ひと・まち・みどり」を輝くヒューマンフィールドや「ちまた」を将来都市像とし、さまざまな施策や事業を、市民や関係機関と連携・協力しながら総合的かつ計画的に推進してまいりました。今回の市長選挙においては、「安心して住めるまちづくり」を念頭に置き、市民の皆さまの生命と暮らしを守るため、新型コロナウイルス感染症への対応を、喫緊かつ最優先事項として捉え、ワクチン接種の更なる加速と感染症対策に取り組む、国や県の動向や感染状況、経済的影響を注視しつつ、コロナ禍によりもたらされた生活様式の多様化や安全で快適な生活環境を求めるニーズの高まり、大きな社会変化にも、機を逸すことなく的確に対応する中で、感染症対策と経済活動の両立に向けた取り組みを推進してまいります。

また、通学路などの市内道路体系的整備・安全対策の推進、子育て支援の更なる充実、誰もが乗りやすい地域公共交通の確立などの公約に掲げた施策を着実に進めてまいります。
これからも一人一人の市民の声を大切にして、丁寧なまちづくりを進めることを念頭に、引き続き市民の皆さまと共に歩みを進めてまいります。故郷として、住んで良かったと思える八街市を目指して邁進する覚悟でありますので、今後ともさらなるご理解とご協力をお願い申し上げます。
新春の門出にあたり、市民の皆さま方のご多幸を心からお祈り申し上げます。新年のあいさつといたします。

八街市長 北村 新司

